

「道の駅えびの」オープン  
えびのの魅力  
よかもんが  
いっぱい

## 今月の掲載記事

市民協働によるまちづくり  
えびの市の財政状況をお知らせします  
CIVIC NEWS  
まちのわだい  
えびの気質「小林秀峰高校新体操部」  
うかもん「タケノコごはん」



テープカットで物産館がオープン



ソメイヨシノ 26 本を植樹しました



キンカンソフトクリームは大人気



駐車場は、常にいっぱいでした



30 品前後の料理が並ぶバイキングレストラン



「道の駅えびの」オープン  
えびのの魅力  
よかもんがいっぱい

館内には、地元でとれた新鮮な野菜や宮崎牛など多くの品物が並んでいます

## Interview

明るく、大きな道の駅  
近くにあれば毎日でも通いたい



久留米在住の  
赤塚美佳さん(写真右)

久留米から家族で来ました。えびの市の道の駅は、野菜などが豊富でいいですね。施設も明るく、大きくて、近くにあれば、毎日でも通いたいですね。子どもたちも、キンカンソフトクリームがおいしいと言っています。

愛される道の駅をめざします  
ぜひ、ご来場ください



道の駅えびのの支配人  
大塚勉さん

オープンを無事、迎えました。道の駅が皆さんに愛されるどうかは、これから勝負です。従業員一同、おもてなしの心を第一に、きめ細やかな接客に努めてまいります。ご来場を心よりお待ちしております。

旬の食材を使った料理です  
ご来店をお待ちしています



道の駅えびのの料理長  
萩原まこさん

バイキングレストランでは、新鮮なえびの産の旬の食材を使った料理を取りそろえています。野菜を中心としたヘルシー料理です。タケノコやキノコを使ったパスタやピザなどお勧めです。皆さんもぜひ、食べに来てください。



4月20日、「道の駅えびの」がオープンしました。オープンینگセレモニーでは、市長と来賓がテープカットを行い、市民の念願だった「道の駅えびの」のオープンを祝いました。式典では、物産館南側にソメイヨシノ26の市緑の少年団などがソメイヨシノ26本を記念植樹しました。

「道の駅えびの」が開館すると特産品販売所は、多くの人であふれました。来場者は、棚に並べられた、とれたて野菜などに手を伸ばしていました。約100台を収容する駐車場は、県内外の車で常にいっぱいになっていました。

バイキングレストランにも、11時の開店後、多くの人が入店し、野菜メインのヘルシー料理を品定めています。

4月20日のオープンからゴールデンウィーク最終日の5月6日までの来場者数は、6万1672人でした。5月中には、来場者が10万人に到達する見込みです。

**愛称が「みなほぴあ」に決定**

「道の駅えびの」の愛称が「みなほぴあ」に決定しました。2月から全国に公募を行い、316点の応募の中から朝倉修さん(札幌市)の作品に決まりました。愛称には、「たくさんの人がつどい、心豊かな交流をはぐくむ道の駅」という思いが込められています。

☎ 35・1111内線(241)  
岡市畜産農政課農政企画係

# 私たちの未来のために ともに手を携えて

えびの市では、地域住民と行政が手を携えて、お互いが対等な立場で、その能力を最大限発揮していく「協働」のまちづくりに取り組んでいます。

「協働」とは、市民と行政が住みやすい魅力あるえびの市をつくるという共通の目的を実現するために、市民が相互にまたは市民と行政が対等のパートナー（相手）として、「信頼と理解のもとに」「共に考え」「お互いの特性や能力を生かしながら」連携・協力していくことです。

## 今なぜ協働が必要なのか

例えば、地震等の大きな災害が発生したとき、行政の力には限界があります。実際に大災害にあった地域では、行政の機能が低下し、住民同士の助け合いや、市民団体等の活動

が被災者の救助に大きな力を発揮しました。

このようなことから、これまでの行政主導によるまちづくりから、協働によるまちづくりの必要性が唱えられるようになりました。

また、協働が必要とされる社会的背景として、次のようなことが考えられます。

- ・ 少子高齢化、過疎化による人口減少
- ・ 地方分権の進展
- ・ 自発的な市民活動の活発化などがあります。

## 協働のまちづくり指針を策定

市では、市民と行政による協働のまちづくりを進めていく上で、より具体的な方向や目標を示し、市民の皆さんと共通の認識を持つための

「協働のまちづくり指針」を策定しました。策定にあたっては、公募による市民と市民団体などで構成する「えびの市協働推進市民会議」で協議を行ってききました。

指針には、まちづくりの基本となる協働の考え方やルールなど基本的な事項などが示されています。

## どんなものが協働？

協働がふさわしい領域は、「市民主導の領域（補助金を活動した事業など）」「連携・協力の領域（イベント企画型実行委員会など）」「行政主導の領域（市民提案制度など）」です。自治会や地区の行事など「市民主体の領域」や、公共事業、許認可など「行政の主体の領域」は、それぞれの主体が取り組むべき領域となります。協働がふさわしい領域は、



これら2つの領域を除いた領域となります（図1）。

## 主人公は市民の皆さんです

今、地方分権時代が進み、全国的にも住民自治の充実や協働のまちづくりの必要性が唱えられています。えびの市でも、市民や地域が持つ力を発揮した活動を推進し、地域の課題は市民自らが解決するなど、市民の皆さんが主体となった活動を活発

にすることが大切です。えびの市民の未来のために、ともに手を携えて、ともに知恵を絞り、ともに汗をかき、ともに幸せが実感できるまちづくりに取り組んでいきましょう。

主人公は、市民の皆さんです。

☎ 市民協働課  
35-1111 (内線353)

## ●協働のまちづくりのためのQ & A

- Q 今なぜ協働が必要？（協働が必要とされる背景）**
- A** ・少子高齢化・過疎化による人口減少  
・地方分権の進展  
・地域コミュニティの機能低下  
・自発的な市民活動の活発化などが背景として考えられます。
- Q 協働の基本原則（ルール）は？**
- A** 「目的の共有」、「相互理解」、「対等の関係」、「自主性の尊重」、「自立化の促進」、「役割分担と責任分担の明確化」、「情報の公開」、「情報の共有」、「変革の受け入れ」、「期限の明確化」、「適切な対価の支払い」などのルールがあります。
- Q 協働の形態（関わり合い方）は？**
- A** 「情報提供・交換」、「企画段階からの参画、政策提案」、「共催・後援」、「実行委員会・協議会」、「委託」、「補助金等の交付」、「公共財産の活用」、「事業協力」などがあります。
- Q 協働を進める施策は？**
- A** 「人材の育成」、「情報の共有」、「地域コミュニティによる地域づくり」、「市民参画制度の充実」、「市民活動への支援体制の充実」、「庁内推進体制の整備」、「協働の啓発」などです。

## ●市民、市民団体、企業、行政の役割

	役割
市民（個人としての市民）	地域に関心を持ち、地域の活動（自治会活動等）に積極的に参加することが大切です
地域コミュニティ	住民相互の親睦や世代間の交流を進めながら、後継者育成を含めて地域にあった組織づくりが大切です
市民活動団体	市民活動団体は、その経験や専門的知識、情報をさまざまな機会に活用することが大切です
企業・事業者	企業・事業者も地域の一員であり、積極的にまちづくりに参加していくことが大切です
行政	協働に対する理解と実践を進めていくため、さまざまな施策を進めていくことが大切です

## ●協働の領域（図1）

市民主体の領域	市民主導の領域	連携協力の領域	行政主導の領域	行政主体の領域
市民の責任と主体性によって行う領域	市民の主体性のもとに行政の協力によって行う領域	市民と行政がそれぞれの主体性のもとに行う領域	行政主導の活動で市民参画を求める領域	行政が自らの責任で処理していく領域
例) 自治会、地区行事、ボランティア活動等	例) 補助金事業、まちづくり活動等	例) イベント企画実行委員会等	例) 市民提案制度、審議会等	例) 許認可、公共事業、施設整備事業等

### 協働の領域

図は、公共的サービスの提供について、市民、市民団体と行政の関係には多様なレベルがあることをモデル的に表したものです。どのような役割分担と責任の範囲が適当かなど、決まった形があるわけではなく、双方と現状についての認識を一致させ、合意しながら決めていくことが重要です。

## 市民提案型自主事業



これまで市が主催として実施している事業を、市民の皆さんが企画し、実施してもらうことで、市民の要望を反映した自由な発想による事業を実現します。

あらかじめ市が提起する課題、テーマ等について、広く市民の皆さんからの建設的な提案、アイデア等を公募し、審査会により提案事業団体を選定します。

平成24年度の市民提案自主文化事業では、「第九を歌う会」による「第九でえびのを元気に」公演、「えびのジュニアミュージカル」による「とどろん滝のがらっばどん」公演などが行われました。

## 地域運営協議会



人口減少、高齢化が進むことで近い将来、各自治会の運営が難しくなることが懸念されています。このため、自治会同士の連携や行政との協働の取り組みが必要になってくると考えられます。そこで、地域活性化と地域課題解決のため、新たな自治組織「地域運営協議会」の設立を提案しています。

地域運営協議会は、中学校区内の複数の自治会と各種団体等が連携し、地域の活性化や地域の身近な問題解決を目的に、地域住民が主体となって活動に取り組む新たな自治組織です。真幸、加久藤、上江、飯野の4中学校区に一つずつ協議会の設置を提案しています。

## 地域コミュニティ担当者制度



地域コミュニティ（自治会等）に対する行政案内、支援活動等を行う「地域コミュニティ担当者（市職員）」を配置しました。これは、市民と行政との協働のまちづくりを推進することを目的とするものです。地域コミュニティ担当者は、1～2自治会に1人の割合で配置しており、主に次のような業務を行います。

①地域の現況・課題の収集を行うこと。②自治会が自主的に行う行事に対し、行政情報を提供すること。③自治会からの行政に対する地域の要望や課題等について、関係部署との連絡調整を行うこと。④備品、公用車貸出制度について、自治会の借用申請等の取次ぎを行うこと。

まちづくりに活用を

# 市民協働へ向けた 各種取り組み



市では、協働推進実施計画に基づき次のような事業に取り組んでいます。

今後、さらに、市民協働に向けたさまざまな事業を展開していきます。

## 市民活動支援センターの開設

市民活動を推進するため、市国際交流センターの2階に、市民活動支援センターを開設しました。市民活動に関する情報提供や市民団体同士の情報交換、会議室の提供などを行います。

センターには、書類等が保管できるロッカー、情報誌用のラック、活動予定等を記入するホワイトボードなどを設置しています。

市民活動支援センターを利用することができる市民団体は、市内に事務所、活動場所がある5人以上で構成する団体で、会則を定め、適切な会計処理を行っているなどの条件を満たす団体です。



## 備品、公用車貸出事業

協働推進事業の一つとして、備品と公用車の貸出事業をはじめました。これは、市民団体などの自主的な公益活動を支援するために、市の公務に支障がない範囲で、市が所有し管理する備品または公用車を貸し出すものです。貸出しする公用車は、青色防犯パトロール車、2トンドンプ、軽箱バン（スピーカー付き）です。

公用車の貸出しは、市内道路や河川などの公共施設の美化活動、市内の交通安全指導、イベント広報など、公共活動に使用する場合に限られます。営利、宗教、政治活動などを目的とする活動には貸し出すことはできません。個人にも貸し出すことはできません。

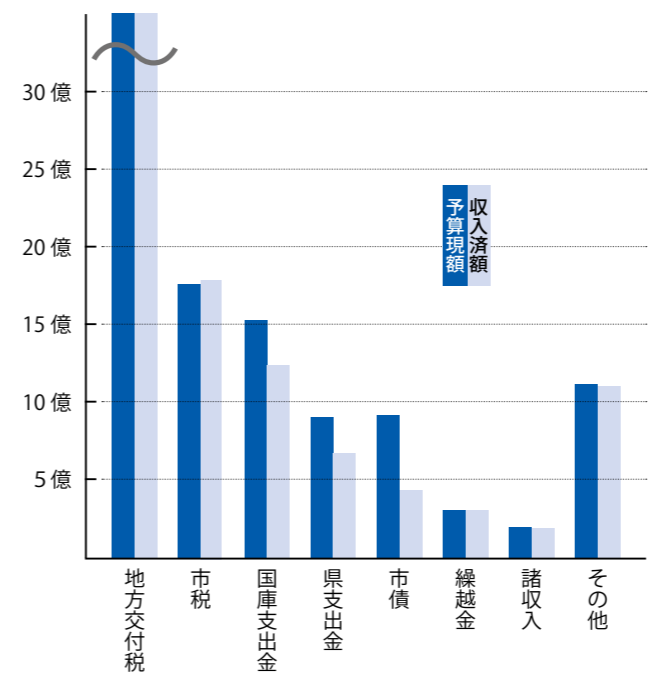


# えびの市の財政状況を お知らせします

えびの市の財政状況は、毎年5月と11月に公表しています。  
税金や国・県からの交付金などをどれくらい収入し、どのように使ったのか、  
平成25年3月31日現在の予算の収入と支出の状況について公表します。

## ◎一般会計歳入

	予算現額		収入済額		収入率
	予算額	収入済額	予算額	収入済額	
地方交付税	4,547,606,000円	4,547,606,000円	4,547,606,000円	4,547,606,000円	100.0%
市税	1,770,164,000円	1,794,331,901円	1,794,331,901円	1,794,331,901円	101.4%
国庫支出金	1,556,289,000円	1,215,643,847円	1,215,643,847円	1,215,643,847円	78.1%
県支出金	824,446,000円	682,188,857円	682,188,857円	682,188,857円	82.7%
市債	841,988,000円	413,088,000円	413,088,000円	413,088,000円	49.1%
繰越金	321,512,000円	321,512,421円	321,512,421円	321,512,421円	100.0%
諸収入	296,285,000円	285,958,991円	285,958,991円	285,958,991円	96.5%
その他	1,155,428,000円	1,135,739,113円	1,135,739,113円	1,135,739,113円	98.3%
合計	11,313,718,000円	10,396,069,130円	10,396,069,130円	10,396,069,130円	91.9%

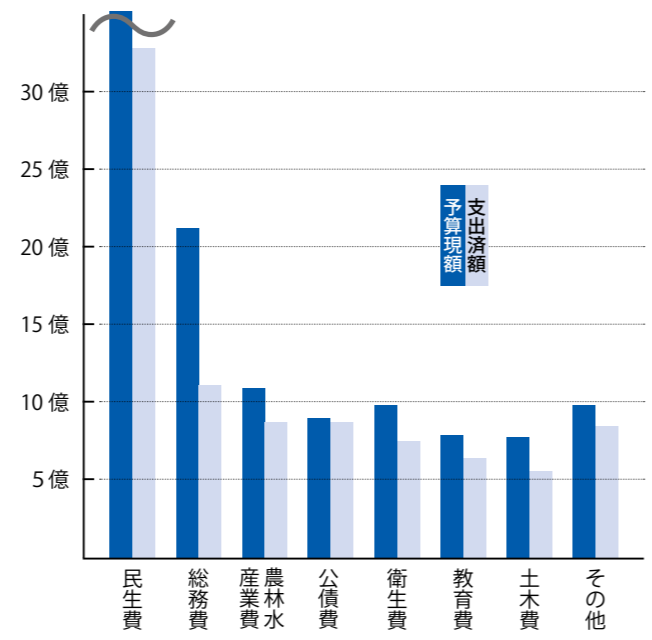


**用語説明**  
**【地方交付税】** 地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるように、一定の基準により国を通じて交付されるお金  
**【市税】** 市民の皆さんに納めていただいた市民税や固定資産税などの税金  
**【国庫支出金】** 国から市に支出される補助金や委託金など  
**【県支出金】** 県から市に支出される補助金や委託金など  
**【市債】** 市がさまざまな事業を行う時、長期に渡って借りるお金  
**【繰越金】** 前年度から繰り越されたお金  
**【諸収入】** 市の預金利子や各種貸付金の元利収入  
**【その他】** 財産収入や使用料および手数料、寄附金、国からの各種交付金など

**歳入**  
 平成25年3月31日現在の収入の状況は、予算総額1億1,313万7,180円のうち平成23年度からの繰越額5,572万3,000円（うち平成23年度からの繰越額5,572万3,000円）に対して、収入済額10,396万9,130円で、収入率91.9%です。  
 収入のうち最も多いのは、地方交付税の45億4,760万6,000円で、次に市税17億9,433万1,901円、国庫支出金の12億1,564万3,847円などとなっています。

## ◎一般会計歳出

	予算現額		支出済額		支出率
	予算額	支出済額	予算額	支出済額	
民生費	3,823,609,895円	3,375,321,637円	3,375,321,637円	3,375,321,637円	88.3%
総務費	2,104,468,623円	1,149,149,593円	1,149,149,593円	1,149,149,593円	54.6%
農林水産業費	1,118,718,000円	850,724,086円	850,724,086円	850,724,086円	76.0%
公債費	871,928,000円	829,859,614円	829,859,614円	829,859,614円	95.2%
衛生費	959,641,000円	794,658,965円	794,658,965円	794,658,965円	82.8%
教育費	762,199,000円	670,922,377円	670,922,377円	670,922,377円	88.0%
土木費	709,749,000円	553,652,472円	553,652,472円	553,652,472円	78.0%
その他	963,404,482円	815,258,765円	815,258,765円	815,258,765円	84.6%
合計	11,313,718,000円	9,039,547,509円	9,039,547,509円	9,039,547,509円	79.9%



**用語説明**  
**【民生費】** 子どもや高齢者、体の不自由な方のために使われる経費  
**【総務費】** 行政運営のために使われる経費  
**【農林水産業費】** 農業、畜産の振興のために使われる経費  
**【公債費】** えびの市の借入金の返済のために使われる経費  
**【衛生費】** ごみ、し尿の処理や、市民の皆さんの健康を守るために使われる経費  
**【教育費】** 学校、公民館、体育施設などの整備や、教育の振興のために使われる経費  
**【土木費】** 道路建設や公園の整備などに使われる経費  
**【その他】** 市議会の運営や、商工の振興、防災活動などに使われる経費

**歳出**  
 平成25年3月31日現在の支出の状況は、予算総額11億3,137万1,800円（うち平成23年度からの繰越額5,572万3,000円）に対して、支出済額9億3,954万7,509円で、執行率79.9%です。  
 支出のうち最も多いのは、民生費の33億7,532万1,637円で、次に総務費の11億4,914万9,593円、農林水産業費8億5,072万4,086円などとなっています。

## ◎特別会計の状況

【単位：千円】

会計名	歳入		歳出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
国民健康保険特別会計	3,662,145	3,241,338	3,662,145	3,192,100
後期高齢者医療特別会計	619,445	617,147	619,445	613,430
介護保険特別会計	2,838,639	2,359,764	2,838,639	2,533,884
観光特別会計	32,102	25,789	32,102	30,465
合計	7,152,331	6,244,038	7,152,331	6,369,879

## ◎市債残高と一時借入金の状況

平成25年3月31日現在の市債残高（市が借り入れたお金の残金）は、次のとおりです。

なお、平成24年度の一時的借入金（年度内の支払資金不足を補うため一時的に借り入れるお金）はありません。

【単位：千円】

区分	現在高
市債	
一般会計	7,337,545
水道事業会計	1,023,518
病院事業会計	34,217
一時借入金	0

## ◎住民負担の状況

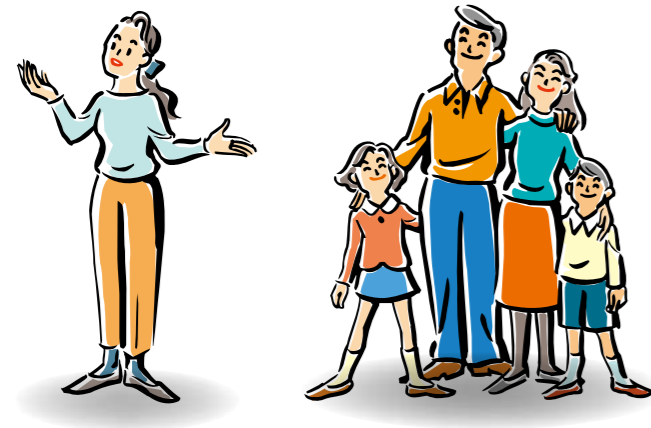
平成25年3月31日現在の市民の負担は、次のとおりです。

個人市民税の収入済額は、4億9,245万8,651円で、これを市民一人あたり（平成25年3月31日現在住民基本台帳人口21,478人）にすると、約2万2,928円となります。

一世帯あたり（平成25年3月31日現在住民基本台帳世帯数10,240世帯）では、約4万8,091円となります。

市民一人あたり  
**22,928円**

一世帯あたり  
**48,091円**



■お問い合わせ先  
 市財政課財政係  
 ☎ 35-1111（内線 381・382）

# CIVIC NEWS

市政ニュース

## えびの市中心のふるさと寄付金寄付状況 ふるさとへの支援に感謝

えびの市中心のふるさと寄付金に、平成24年度は、54人から合計399万1000円の寄付をいただきました。

いただいた寄付金は、「えびの市中心のふるさと基金」に積み立て、寄付者の意向に沿った事業に有効に活用させていただきます。たくさんの温かいご支援ありがとうございました。

えびの市中心のふるさと寄付金は平成20年に設立され、えびの豊かな地域資源を次世代に引き継ぐとともに、えびの発展を願う人々の思いを寄付を通じて実現し、多様な人々の参画によるふるさとづくりを推進することを目的としています。

市では、厳しい財政状況を克服しながら、市民一丸となつてまちづくりに取り組んでいます。寄付金については引き続き募集をしています。

☎ 35・1111(内線322)

### 事業別寄付件数と寄付金額

事業の種類	寄付件数	寄付金額
(1) 地域福祉の充実などに関する事業	14件	1,079,000円
(2) 自然環境の保全などに関する事業	3件	70,000円
(3) 伝統文化の保存などに関する事業	5件	642,000円
(4) その他市長が必要と認める事業	32件	2,200,000円
合計	54件	3,991,000円

### えびの市中心のふるさと基金積立状況

区分	平成24年度末残高	平成23年度末残高
積立金	14,693,290円	12,889,290円

### 基金からの平成24年度事業への繰入れ状況

◎地域福祉活動事業補助金	1,334,000円
◎グワッケンケンまつり	563,000円

### 寄付者一覧(敬称略・日付順)

氏名	住所	寄付金額	氏名	住所	寄付金額
匿名	神奈川県厚木市	***	匿名	*****	30,000
中神 啓四郎	千葉県流山市	***	山代 由美子	神奈川県横浜市	***
豊福 豊次	*****	20,000	落合力	大阪府河内長野市	30,000
黒江 穂積	*****	***	前原 孝次	兵庫県高砂市	10,000
黒江 ミエ子	*****	***	廣田 イミ	*****	***
大后 義雄	*****	***	吉村 真治	千葉県松戸市	50,000
松永 基男	愛知県安城市	10,000	吉村 幸子	千葉県松戸市	50,000
矢場 浩子	神奈川県川崎市	69,000	富満 忠晴	*****	200,000
匿名	岐阜県各務原市	***	地村 修二	東京都多摩市	500,000
上野 芳伸	宮崎県えびの市	5,000	有限会社クリタ	滋賀県栗東市	***
磯脇 ちら子	愛知県みよし市	10,000	岩屋 憲一良	*****	***
戸口田 克維	兵庫県加古川市	20,000	梶原 起久子	大阪府大阪市	10,000
川崎 ユミ子	愛知県一宮市	10,000	下原 次男	大阪府高槻市	2,000
南 一郎	茨城県笠間市	300,000	信田 益宏	大阪府和泉市	***
竹下 幸男	*****	***	西井 龍一	宮崎県宮崎市	150,000
富田 五郎	東京都足立区	20,000	田中 純男	*****	100,000
匿名	宮崎県宮崎市	60,000	宮崎えびのの会会長	宮崎県宮崎市	***
屋敷 良展	*****	***	永崎 収一	*****	***
平松 のり子	大阪府豊中市	20,000	嶋名 國夫	愛知県安城市	30,000
田北 秀男	大阪府大阪市	50,000	匿名	愛知県長久手市	250,000
			匿名	愛知県長久手市	50,000

※了解を得た人のみ掲載。「\*\*\*」は非公表。

### 大雨や台風による災害の季節になります

## 災害への準備を忘れずに

これからの季節は、大雨や台風による洪水や土砂災害などが発生しやすくなります。風水害から身を守るため、大雨や台風など気象の変化に日ごろから関心を持ち、事前に避難場所や避難経路を確認しましょう。

### 【土砂災害に備えましょう】

大雨が原因のけ崩れ、土石流、地すべり等の土砂災害

は一瞬で人の命を奪うことがあります。土砂災害が発生する恐れがある場所は、いつ災害が起きるかわかりません。そのため、土砂災害情報にも注意を払ってください。土砂災害警戒情報は、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

### 【正確な情報を確認する】

大雨や台風は、襲来時期や

規模が気象情報などで予測できます。最新の気象情報をテレビやラジオ、インターネットなどで確認し、注意報や警報に注意を払ってください。

### 【危険を感じたら自主避難】

災害時の避難情報は3段階に分かれて発令されます。避難準備を促す「避難準備情報」、避難を促す「避難勧告」、さらに状況が悪化し、避難す

べき時期が切迫した場合の「避難指示」です。

避難情報は、テレビやラジオ、インターネット、防災無線や広報車等でお知らせしますが、避難勧告や避難指示等の避難情報が出ていなくても、危険を感じた場合は速やかに自主避難をしてください。

### ☎ 35・1111(内線313)

市総務課防災対策係

### ■風水害(豪雨)時の屋内避難所

地区	避難場所	電話番号
飯野地区	飯野中学校体育館	33-0021
	飯野小学校体育館	33-0008
	大河平小学校体育館	33-0970
	高野畜産管理センター	33-1990
	えびの市民体育館	33-5332
	飯野駅前地区体育館	33-5035
	えびの市文化センター	35-2268
上江地区	飯野地区コミュニティセンター	33-0030
	上江中学校体育館	33-0315
	上江小学校体育館	33-0133
	上江地区体育館	33-5799
加久藤地区	加久藤中学校体育館	35-1353
	加久藤小学校体育館	35-1351
	加久藤小学校尾八重野分校体育館	35-1995
	加久藤地区体育館	35-2290
	えびの市国際交流センター	35-3211
真幸地区	岡元小学校体育館	37-2240
	真幸地区体育館	37-0004
	旧真幸小学校西内分校	37-3221
	真幸地区コミュニティセンター	37-3221
	老人福祉センター	37-1329

### ■災害に備え、非常持出品の準備を

「非常持出品」は、災害発生時に持ち出すべきもの「第1次持出品」と、災害復旧までの数日間(最低3日分)に必要な「第2次持出品」に分類することができます。水道、電気、ガスなど全てのライフラインが止まった場合を想定して自分にあった重さのものを準備しましょう。

#### 非常用持出品(例)

印鑑、現金、救急箱、預金通帳、懐中電灯、ライター、ろうそく、ナイフ、衣類、手袋、インスタントラーメン、ラジオ、食品、常用薬など



# CIVIC NEWS

市政ニュース

## 6月1日は「人権擁護委員の日」 相談ください人権のこと

人権擁護委員は、あなたのまちの相談相手です。地域の皆さんの身近な相談相手として、人権相談を受け、問題解決のお手伝いや人権侵害による被害者の救済をします。

人権擁護委員は法務大臣の委嘱を受けています。相談などの活動は、無報酬で行っています。

【市の人権擁護委員】

森永時紀さん、東光鈴枝さん、岡村輝美さん、金丸重年さん、栗坂三枝子さん、野田勤さん

◎特設人権相談所

【開催日】毎月第1水曜日

【時間】午前10時～午後3時

【場所】市役所本庁2階（21会議室）

相談内容については秘密を守ります。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

※相談は、事前予約ができません。相談を希望する場合は、市総務課人権啓発室まで連絡ください。

☎市総務課人権啓発室

35・1111内線(350)



昨年12月に行われた人権啓発企業訪問

## えびの市家畜防疫研修会 口蹄疫130日の闘い

えびの市家畜防疫研修会が、4月30日、市文化センターで行われました。講演会には、畜産農家ら約150人が参加しました。

この講演会は、えびの市で口蹄疫が発生して3年が過ぎ、畜産農家にあらためて口蹄疫への防疫の大切さを知ってもらおうと行われたものです。

講師には、西都市長の橋田和実さんが招かれました。橋田さんは「口蹄疫130

日間の闘い」の演題で、約2万頭が殺処分された西都市で、口蹄疫対策本部長として防疫に携わったことなどを体験を交え講演しました。

講演の中で橋田さんは、「西都市の牛の6割は、殺処分されました。口蹄疫を防ぐには、初動の防疫が大切。発生しても迅速な対応（殺処分、埋却）が重要です。西都市は、この口蹄疫を経験して住民の絆が強まりました」と話していました。



体験を基に、現場の悲惨さなどを話す橋田さん

## 地域おこし協力隊員が新たに1人着任 シカ革の魅力伝えたい

4月15日、地域おこし協力隊員1人が、新たにえびの市にやって来ました。

地域おこし協力隊は、地域の課題を外部の人材を活用しながら解決しようという総務省の推進事業です。隊員は、地域の課題解決に向けたお手伝いを行います。

今回採用されたのは、岐阜県出身の山道絵里隊員です。これからの3年間、地域おこし協力隊として、有害鳥獣として駆除されたシカ革を活用

した製品の開発や販路拡大に取り組みます。

山道隊員は、「多くのの人にシカ革の魅力を伝えたいです。今後は、バッグのデザインやブランドを確立していきたい」と話していました。

新しい協力隊員は、早く地域にとけ込みたいと考えています。市民の皆さんの温かい支援をお願いします。

☎市農林整備課林務係

35・1111内線(229)

## ご利用ください空き家バンク 空き家を登録しませんか

えびの市では定住促進を目的として、市内空き家・空き地の売却・賃貸を希望する人に物件情報を登録してもらい、インターネットを通じて全国へ発信する「えびの市空き家バンク」制度を行っています。

登録は無料です。空いている土地や家屋がある場合は、お気軽にご利用ください。【登録方法】市企画課までご連絡ください。必要な書類を送付します。書類は市ホームページから

もダウンロードできます。えびの市定住促進サイト「来やんせえびの」<http://www.obikyan.jp/>【注意事項】・不動産のあっせん・仲介業務を行う人は登録できません。

・空き家バンクでは情報提供のみを行います。空き家等の交渉・契約については、当事者間で行ってまいります。

☎市企画課政策係

35・1111内線(322)



両手にシカ革の名札入れを持つ山道さん



空いている土地や家屋を空き家バンクに登録しませんか



## 九州の災害救助犬が訓練 救助犬がえびので合宿

4月28日、白鳥温泉下湯ピクニック広場で、災害救助犬の訓練（九州救助犬協会主催）が行われました。訓練は、九州各地で行われているもので、えびので行われるのは初めてです。訓練には、九州各地から指導者12人と災害救助犬17頭が参加しました。訓練は、地震などによる建物の倒壊等での行方不明者の捜索を想定して行われました。訓練では、指導者と災害救助犬が、息の合った動きをしていました。



## 元気！えびのっ子ふるさと給食 食で口蹄疫を振り返る

4月24日、市内小中学校で「元気！えびのっ子ふるさと給食」が行われました。この給食は、食育の推進や児童生徒に口蹄疫の記憶をとりだめてほしいという願いを込めて行われたものです。給食には、えびの産牛肉を使った「元気！ぎゅーっと丼」が出されました。給食を食べた平美奈人さん（加久藤中2年）は、「えびの産の牛肉を使ったおいしい給食を食べられることに感謝します」と話していました。

韓国芸能交流のつどい

## 韓国の郷土芸能を堪能



4月19日、市国際交流センターで「韓国芸能交流のつどい」が行われました。おこびらつつじ祭りに招かれた韓国尚州文化院の郷土芸能を、多くの市民に見てもらおうと行われたものです。つどいでは、韓国の芸能団員が

太鼓の演奏に合わせ、コマをやり取りする郷土芸能などを披露しました。訪れた約70人は、演技が終るたび盛んな拍手を送っていました。4月20日には、大河平地区で郷土芸能の交流が行われました。

5月4日、末永地区で「田の神まつり」が行われました。末永地区では、五穀豊穣を願って毎年この日に行われています。まつりでは、地区内にある田の神さあの一周年の汚れを落とし、白や赤、黒のペンキで化粧直しを



## 末永地区で「田の神まつり」

## 田の神さあもお色直し

しました。その後、田の神さあをトラクターの荷台に乗せ、五穀豊穣を願い、地区内をパレードしました。パレード終了後、地域の人は、田の神さあを囲み、親睦を深めていました。



韓国岳・甌岳山開き

## 登山客の安全を願って

4月14日、「韓国岳・甌岳山開き」がえびの高原エコミュージアムセンターで行われました。山開きには、登山愛好家や関係者ら約150人が参加しました。山開きでは、登山客の安全を願って神事などが行われました。参加者には、白鳥温泉などで使える入浴券などが配られました。当日、高原一帯には霧がかかっていましたが、参加者は、山頂をめざし、元気に出発していました。



小・中学校教職員新任式

## 25人の先生がえびの市に

4月11日、市文化センターで、平成25年度小・中学校教職員新任式が行われました。新任式には、今年度新たにえびの市の教職員になった25人（校長1人、教頭3人、教諭16人、養護教諭3人、栄養教諭1人、事務職員1人）が参加しました。新任教職員を代表して井上雅典校長（上江小中）は「教育者として自覚と責任を持ち、充実した教育活動に誠心誠意まい進していきます」と誓いのことばを述べました。





えびの気質  
The scene  
小林秀峰高校新体操部

## 5年ぶり4回目の全国制覇

「優勝、秀峰高校」とアナウンスが流れた時は、うれしくて涙が止まりませんでした」と話すのは宮崎県立小林秀峰高校新体操部の前田春希さん（西上江）です。

秀峰高校新体操部は、3月17日から19日、佐賀県佐賀市で行われた第28回全国高等学校新体操競技選抜大会で日本一となりました。秀峰高校がこの大会で日本一となるのは、5年ぶり4回目です。現在、秀峰高校新体操部の部員は24人うち14人がえびの市出身者です。この大会では、8人の選手枠の内5人がえびの市出身者でした。

男子新体操の団体演技は、6人で行います。演技時間は3分です。体だけを使って行う徒手体操での振り付けや動きの組み合わせ、跳躍や回転を行うタンプリングの難度、演技自体の構成で評価されます。ミスの有無や選手の動きの質なども評価されます。

秀峰高校の新体操の持ち味は、体操の切れとしなやかさ、ダイナミックな動きです。

当日は、団体演技のメンバーとして、えびの市出身の4人も演技を披露しました。「倒立でバランスを崩してしまったことに、悔いが残ります」と向井将也さん（田代）。「演技の流れでミスをしたのがわかりましたが、あの演技には、影響もなく、みんなやりきった感でいっぱいでした」と前田豊さん（白鳥）

は大会を振り返ります。

## チームの絆で勝ち取った勝利

秀峰高校新体操部は、毎日4時間ほど練習をしています。今回の優勝は、チーム一丸できつい練習を乗り越えたことと、競技を通じて築き上げた仲間との絆がもたらしました。

前田春希さんは、「各部分の練習を何本も行った後、演技を通す練習が一番きついです。体中がパンパンになるくらいです」

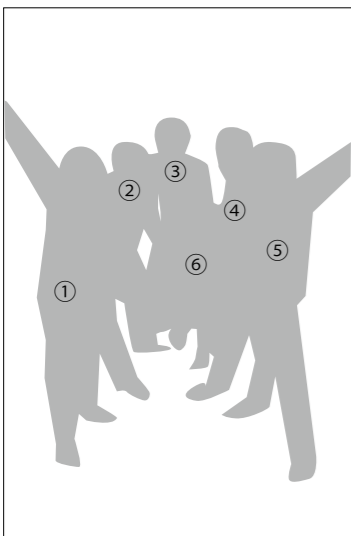


## 絆で全国連覇をめざす

「寒さで体が動かない冬場の練習もきついです。新体操を辞めようと思うほどです」と向井さん。

## 全国大会連覇に向けて

次の公式戦は、8月のインターハイです。主将の皆越大貴さんは「秀峰高校新体操部は、仲間との絆を大事にしています。固い絆から生まれるダイナミックな組技を見てもらいたいです。インターハイでは、日本一の報告ができるようチーム一丸となつてがんばります。皆さんの応援、よろしくお願いします」と話していました。



団体演技出場メンバー  
氏名（出身中学校）  
①岩下 涼志（上江中学校）  
②前田 豊（上江中学校）  
③皆越 大貴（小林中学校）  
④向井 将也（上江中学校）  
⑤前田 春希（上江中学校）  
⑥石川 尚季（小林中学校）



環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。



目指せ！世界ジオパーク認定



美しく色づいたモミジ

「遊歩百選」に選ばれている曾於市財部町の「悠久の森」。森の恵みを年間通じて体感することができる自然の宝庫です。その森で14年に渡り、植樹活動を続けているのが、「もみじの森の会」です。植樹を始めたのは平成12年。まちおこし団体日招塾の活動

◇未来に描く夢

今月は、曾於市財部町の悠久の森で植樹活動を続けている「もみじの森の会」を紹介します。

# 環霧島探訪

かん さりしま たんぼう

の「環」としてスタートしました。その目的は「自然にふれて楽しむ」こと、「未来へプレゼントを残す」ことです。もみじの森の会代表の川添義一さんは「モミジ（カエデ科の数を指す）は300年以上生きる」といいます。未来の人が、自分たちの植えた木を見る。そんなことを想像すると楽しい気持ちになるんです」と笑顔で語ります。

現在、苗を預かって育てる里親会員は300人以上、一般会員は800人以上で植樹された木は、約6500本にものぼります。

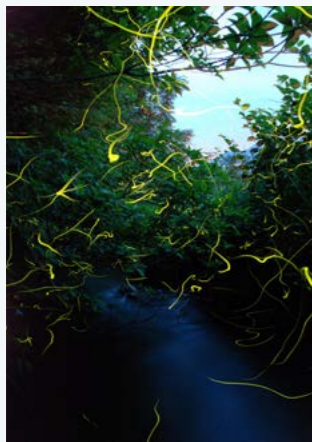
春と秋に開催される植樹祭には県内外から多くの人が参加し、カエデや山桜などを植えます。植樹後には、食事会やミニコンサートも開かれ、その交流も楽しみのひとつとなっています。

毎年11月に開催される「悠久の森ウォーキング大会」では、植樹されたモミジが美しく色づき、参加者の目を楽しませていきます。「モミジの植樹を通じて未来に夢を描く」ことをテーマに、もみじの森の会はこれからも植樹活動を続けます。

## EVENTS OF KANKIRISHIMA

### 小林市

#### 出の山ホテル恋まつり



- 日時=6月9日(日)まで 午後7時～午後9時
- 場所=小林市出の山公園
- 内容=穏やかな音楽の中でホテルを鑑賞。新企画として、普段は立入禁止としている水路をまつり期間中のみ開放します。ホテルの乱舞を間近で見ることができます。

小林市観光協会 ☎0984-22-8684

### 霧島市



#### 第25回 鮎まつり

- 日時=6月9日(日) 午前11時～午後3時
- 出発=日当山温泉公園(単人町)
- 内容=鮎の塩焼き・生き鮎・鮎めしの販売(なくなり次第終了)、魚のつかみ捕り(小学生以下)などがあります。会場に設けた長い塩焼きコーナーはイベント名物。

林務水産課林務水産グループ ☎0995-64-0938



今月紹介するのは、上江保育園の園児にも大人気。「タケノコご飯」です。タケノコは、低カロリーでカリウムや食物繊維が豊富な野菜です。4月から5月にかけて旬を迎えるタケノコ。だしを利かせ、お好みの食材とシンプルに炊き上げたタケノコごはんを、毎年1度は味わいたいものです。作りすぎたタケノコご飯は、翌日おにぎりにして食べても最高です。料理のポイントは、ご飯を少し固めに炊くことです。そうすることで、具材と混ぜた時にベチャツとしなくなりやす。インゲン、ご飯が炊きあがった後に入れます。一緒に入れて炊きこむとインゲンの色が落ち、色合いが悪くなります。



毎年一度は味わいたい旬の一品

## 今月の一品 タケノコご飯

Recipe レシピ

### 【材料】4人分

米 2合、鶏肉細切れ 60g、タケノコ(水煮したもの) 150g、干しシイタケ 5g、ゴボウ 60g、ニンジン 60g、インゲン 30g、油 少々、砂糖 20g、薄口しょうゆ 40cc、みりん 20cc

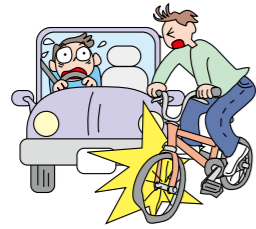
### 【作り方】

- ①米は洗っておく。
- ②シイタケはもどして小さく刻む。タケノコ、ニンジンは食べやすく小さく切る。ゴボウはささがきにして、水につけてあくを取る。鶏肉は熱湯をかけ、湯通しする。
- ③インゲンは小口切りにし、塩を入れた熱湯で湯がく。
- ④②の具材をいため、砂糖、しょうゆ、みりんで味付けする。
- ⑤④の材料を入れ、米を炊く。炊き上がった後、③を入れて蒸らす。



【紹介者】上江保育園 岡本富美子さん

### 自転車事故多発



宮 崎県では、5月を自転車マナーアップ強化月間と指定し、自転車の安全な利用を呼びかけています。えびの市では、4月中に、自転車利用者の交通事故が連続して発生するなど、予断を許さない状況です。

自転車はだれでも利用できる身近な乗り物ですが、道路交通法では、「軽車両」として位置づけられ、自動車や車と同じようなルールが定められています。

自転車利用者も交差点では一時停止するなど交通ルールを必ず守り、事故に遭わないよう、安全な運転を心がけましょう。

4月の交通事故発生状況	人身	12件	本年4月末	36件
	物件	20件	本年4月末	87件

### 出かける前には火の始末を



こ れからの季節、農繁期に入り、田植えの準備などで家を留守にする機会が多くなると思います。出かける前には、火の始末などをしっかり行ってから、家を出るよう心がけましょう。

空気が乾燥している日も多いので、火の取り扱いには、注意してください。

#### 【農業機械による事故を防ぎましょう】

トラクターなどの農業機械による事故も多発しています。機械の転倒や巻き込み事故等には注意して作業を行ってください。

4月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	2件	年計	8件
	救急	69件	年計	267件

## まちづくり活動

ぶらいど21基金助成団体の活動紹介



駅構内には、ベンチなどを整備しました

### 駅トイレからまちづくり

駅 構内には、ベンチなどを整備しました。そもそも私たちの会が発足したのは、JRえびの飯野駅のトイレが使用禁止になったことがきっかけです。駅の公衆トイレの再開に向けてJRとの話し合いを重ねた結果、地域で駅の維持管理をすることを条件にトイレ再開を認められました。

加 わって活動をしてきました。駅の公衆トイレの清掃、花の手入れ、駅舎周辺の美化活動など、グループを作り、グループごとに責任を持って行っています。私たちの活動で駅がきれいになり、たばこのポイ捨てもなくなり、また、駅を利用する人の美意識の向上にもつながっているようです。

た 地域の活性化にもつながっています。今後も「といちらかさん会」(取り散らかさない会)は継続し、駅を中心としたまちづくりを行っていきます。



えびの飯野駅をといちらかさん会 会長 戸山義輝さん

## くらしのメモ



奥松常子さん、中堀ふじ子さん、小牟田由美さん

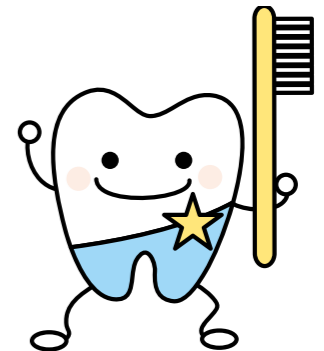
### 消費生活に関する身近な相談員

毎 日の暮らしの中、消費生活に関することで思わぬトラブルに巻き込まれたことはありませんか。「くらしのアドバイザー」は、そんな皆さんの消費生活に関するトラブルなどを中立的な立場から解決に向けてのお手伝いをしています。相談内容によっては、直接助言を行ったり、関係機関へ連絡を行います、その連絡結果を相談者に回答したりと、皆さんの悩みを解決へと導いています。

現 在、えびの市内には、3人の「くらしのアドバイザー」がいます。今年度のくらしのアドバイザーは、写真の3人です。よろしくお願ひします。【消費者トラブルを防ぐためには】  
○うまい話には近づかない  
○必要でなければ勇気を持って断る  
○買う前に、家族や知人に相談  
○印かんは、契約内容を確認してから自分で押印

談 消費生活に関する事で困りの場合は、1人で悩まずに、お気軽にご相談ください。「くらしのアドバイザー」に相談を希望する場合は、市民環境課生活環境係まで連絡ください。お近くの「くらしのアドバイザー」を紹介します。市民環境課生活環境係 ☎ 35・1111(内線286) 文：市民環境課生活環境係

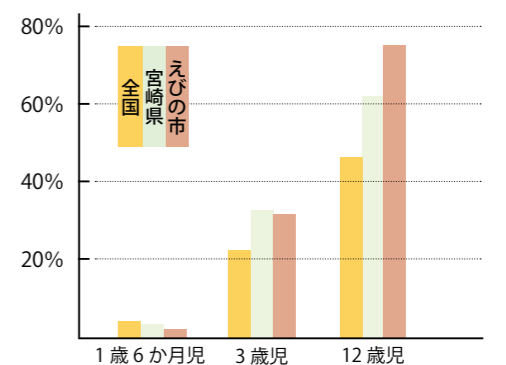
## いきいき!健康



### 6月4日から10日は、歯と口の健康週間

6 月4日から10日までは「歯と口の健康週間」です。「歯」は食べ物をかんだり、言葉 を正しく発音したりするためにとても大切なものです。虫歯や歯周病などの病気になると、おいしく食事をしたり、楽しく会話をしたりすることができなくなります。歯と口の健康は、全身の健康の保持増進に重要で、人生を豊かにするためにとても大切なことです。自分の歯で「一生」おいしく食べ

◎むし歯がある人の割合(平成22年度)



る ためには、乳幼児期からお口の健康に心がけることがとても大切です。図のように、1歳6か月児ではむし歯のある人の割合は低いものの、3歳児、12歳児につれ、えびの市のむし歯のある人の割合は高くなっています。むし歯予防のためにも、かかりつけ歯科医を持ち、定期的に健診をうけるとともに、丁寧な歯みがきやバランスのとれた食生活を心がけましょう。 文：山之口保健師

# あの時、あのころ

あの時のえびの市を広報で振り返る



## 第2回えびの京町温泉マラソン大会

京町温泉観光振興のひとつになればと、第2回えびの・京町温泉マラソン大会が開催されました。

大会には、九州管内からジョギング愛好家など511人が参加しました。

選手は、真幸中学校前から西内豎までの5キロ、10キロのコースでそれぞれ健脚を競いました。(昭和60年5月号掲載)

## 交通少年団発足

県下では、5番目になる、えびの交通少年団が発足しました。結団式では、交通少年団の代表が誓いのことばを力強く宣誓しました。

このあと、街頭でシートベルト着用などを呼びかけました。(昭和60年5月号掲載)



## たくさんひろうぞ

大河平小学校で毎年恒例の竹の皮ひろいが行われました。今年は雨が多かったせいか、カビが付いたものも多く、子どもたちはちょっと残念そうでした。(昭和60年5月号掲載)



# BOOKS

おすすめの一冊

図書館へ行こう

## ◎イベント 太鼓橋を作って遊ぼう！

- とき=6月15日(土) 13:30～14:30
- ところ=市民図書館学習室
- 参加料=無料
- 定員=先着20人
- 対象=小学生～大人まで



## のぞいてみよう！ちょこっと心理学

- とき=6月2日(日) 10:30～11:30
- ところ=市民図書館学習室
- 参加料=無料
- 定員=先着12人

## ◎6月のスケジュール

週間行事	蔵書点検(6/18～6/27まで休館)	
1 土	おはなし会	10:30～11:30
	かたつみろかい	13:30～15:00
2 日	おもしろ講座	10:30～11:30
3 月	図書館休館日	
5 水	移動図書館車巡回②	13:20～15:05
7 金	移動図書館車巡回③	13:20～15:35
8 土	おはなし会	10:30～11:30
10 月	図書館休館日	
12 水	移動図書館車巡回①	14:10～15:35
15 土	おはなし会	10:30～11:30
	奥松さんちのじどっこ賞(春季)表彰	13:00～14:30
	ちょこっと講座(太鼓橋)	13:30～14:30
17 月	図書館休館日	
19 水	ブックスタート(1歳児に絵本配布)	
25 火	ドリームカー(子育て支援センター)	10:30～12:00
28 金	喫茶「ふら〜っと」営業	9:45～11:00
29 土	おはなし会	10:30～11:30

※おはなし会:乳幼児10:30～11:00、4歳以上11:00～11:30

※移動図書館巡回

- ①飯野駅前地区体育館→飯野出張所
- ②岡元小学校→市立病院→さくら苑
- ③飯野地区公民館→警察署官舎→老人福祉センター



贈ろう、飾ろう、インドアグリーンと小さな花鉢

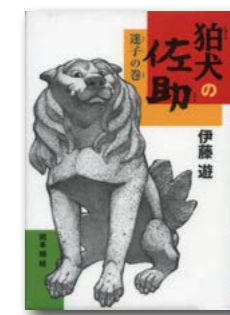
杉原 梨江子/監修  
(株式会社主婦の友社)

お店で手に入れやすく育てやすい植物の育て方や特徴、植物が持つパワーやいわれなどが紹介されています。

植物のいわれによって「新しいはじまり」、「夢の実現」など4つのカテゴリーに分かれています。この本であなたの思いにぴったりの植物に出会えるかもしれません。植物と一緒に、あなたの思いを育ててみませんか。

### 【最近入ったおすすめ本】

- 「つくもがみ、遊ぼうよ」 畠中恵著 角川文庫
- 「ハーブ・スパイスの事典」 成美堂出版編集部編 成美堂出版
- 「花の七十二候」 環境デザイン研究所編 誠文堂新光社
- 「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」 村上春樹著 文芸春秋



犬の佐助 迷子の巻

伊藤 遊/作  
(株式会社ポプラ社)

150年前に彫られたこま犬は、石工の魂を宿して神社を守ります。「あ」は親方の「うん」は弟子の佐助の魂が…この2頭は話をします。はなし声は、6歳以下の子どもと100歳以上の人間にだけ聞こえます。

大工見習の耕平、幼稚園児の翔太、こま犬佐助が織りなすファンタジー。

3人の友情と思いやり。心温まる児童書。ぜひ一読を。

## えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間 ■ 火曜日～土曜日/午前9時～午後7時 日曜日・祝日/午前9時～午後5時  
■休館日 ■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

## 心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

新しい命  
四人目のひ孫が生まれた  
日を追うごとに  
人らしくなってくる  
泣き声も  
大きくなってきた  
張り上げるその声は  
また新鮮な驚きを  
与えてくれる

西川北 山下常昌

トンネルの先はふるさと風五月  
八代から九州山地を越えて加久藤トンネルを抜けると、突然眼下の視界が広がります。霧島の山並みを背景にした盆地は爽やかな五月の風に包まれています。(自註)

中島 石坂伊左郎

先立てる君の名呼びつ付つ阿蘇路  
木霊し被る灰もいととき  
原田 遠矢国男

若夏の若葉、青葉の季節となり、まさに薫風の漂う阿蘇にきて亡き妻との思い出に浸り活火山の降る灰にさへ胸に込み上げるものがある作者。人は最愛の伴侶を亡くして始めて失ったもの大切さを知る。焦らず、ゆっくりと人生の遍路旅を続けて行かれる事を願う。妻恋の相聞(そらもん)の詠である。(評竹下妙子)

## フリーダイヤルを設置しました 女性相談所に気軽にお電話を

配偶者や親しい男女間の暴力(DV)・セクハラ・生き方・人間関係・家族の問題などさまざまな問題を抱えて、どうしたらいいのかわからない…。そんな時、ひとりで悩まないで相談ください。相談は無料です。秘密は厳守します。

【専用電話】35-0152

【フリーダイヤル】0120-123-693

【相談日】毎週月曜～金曜

【時間】午前9時～午後4時(祝日・年末年始は休み)

※面接相談を希望する場合は、事前にご連絡ください。

問市総務課人権啓発室

☎35-1111 (内線350)

## ふれあい女性学級生募集

自主運営による「ふれあい女性学級」が、飯野、上江、加久藤、真幸の4地区に開設しています。

学級は、「出会い」、「ふれあい」、「学びあい」の中から交流を深め、新しい知識や技術を習得し、地域活動へ積極的に参加してもらうことを目的としています。多数の参加をお待ちしています。

【募集期間】平成25年6月まで

【会場】飯野、上江、加久藤、真幸地区コミュニティセンター

【対象者】地域に在住する女性

【学習内容】ボランティア活動、食と健康、生きがい、レクリエーション、環境、視察研修など

詳しい内容については、市社会教育課へ問い合わせください。

問社会教育課(市文化センター内)

☎35-2268

## 家内労働相談窓口では家内労働 (内職)を支援しています

都城就職相談支援センター(家内労働相談窓口)では、家内労働(内職)をしたい人、内職者を募集したい事業所の支援を行っています。相談・あっせん・発注申し込みなどの費用は一切無料です。電話での相談も受け付けています。

【家内労働をお探しの人へ】

家内労働(内職)情報を、県のホームページで公開しています。(http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/shoko/rodo/kanairodo/index.html)

ご希望の家内労働がありましたら、(家内労働相談窓口)にお問い合わせください。

【事業所の人へ】

内職者募集の際には、当センターをご利用ください。

問家内労働相談窓口

(月～金曜日:午前9時～午後5時 土・日、祝日休)

☎0986-25-0300

## 歯と健康みんなの集い

【日時】6月15日(土)午後2時～午後4時

【会場】えびの市保健センター(☎35-2446)

【内容】「歯の衛生週間」図画・ポスター・標語コンクール応募全作品展示、フッ化物無料塗布、歯みがき指導、お口の健康相談、各種機器を用いた啓発活動など

【主催】小林えびの西諸歯科医師会

【後援】えびの市、えびの市教育委員会ほか

問小林えびの西諸歯科医師会

地域保健担当:この歯科医院

☎22-7888

## 脳卒中の内容と予防を確認 市民公開講座

脳卒中の内容とその予防について、専門の医師がわかりやすく解説する市民公開講座が行われます。

【開催日】6月8日(土)

【時間】午後2時～午後4時(開場:午後1時～)

【場所】小林市文化会館(大ホール)

【参加料】無料

【講師】竹島秀雄教授(宮崎大学医学部脳神経外科)、池田徳郎医師(池田病院院長)、ほか2医師

【内容】寝たきりにならないためには、脳卒中の予防も大切です。脳卒中のことを専門医がわかりやすく解説します。

※先着100人は、最新の「中心血圧測定計」で脳卒中のリスクを測定することができます。(午後1時～)

問宮崎大学医学部脳神経外科学内日本脳卒中協会宮崎県支部

☎0985-85-3128

## 放送大学10月生募集

放送大学では、平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。放送大学は、テレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職

業の人が学んでいます。

【出願期間】8月31日まで

詳しくは、放送大学宮崎学習センターへ資料請求(無料)するか、放送大学ホームページ(http://www.ouj.ac.jp)で確認ください。

問放送大学宮崎学習センター

☎0982-53-1893

## 戦没者遺児による慰霊友好親善 事業の参加者募集

日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善企業」の参加者を募集しています。この事業は、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。

【参加費用】9万円

【実施地域】

[広域地域] ①旧満州、②西部ニューギニア、③アッツ島、④旧ソ連、⑤中国(1次)、⑥マリアナ諸島、⑦東部ニューギニア(1次)、⑧ボルネオ・マレー半島、⑨トラック・パラオ諸島、⑩ソロモン諸島、⑪フィリピン(1次)、⑫ミャンマー・ベトナム(1次)、⑬台湾・バシー海峡、⑭東部ニューギニア(2次)、⑮ミャンマー・インド(2次)、⑯フィリピン(2次)、⑰中国(2次)

[特定地域] ①ビスマーク諸島、②西部ニューギニア、③マーシャル・ギルバート諸島

日程等の詳細は、日本遺族会事務局までお問い合わせください。

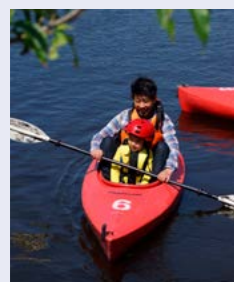
申し込みは、宮崎県遺族連合会までお願いします。

問日本遺族会事務局

☎03-3261-5521

問宮崎県遺族連合会

☎0985-22-2858



### ◎今月の表紙

5月4日、5日、グリーンパークえびので行われた「さわやかフェスタinグリーンパークえびの」のカヌー体験教室の様子。フェスタには、2日間で、市内外から約2万人が来場しました。

### 今月の納税

#### 軽自動車税 全期

5月31日(金)までに納めましょう。

人口 20,762人(+344人)

男性/ 9,831人(+300人) 女性/ 10,931人(+44人)

転入/ 454人 転出/ 97人

出生/ 15人 死亡/ 28人

世帯数 9,254世帯(+378世帯)

(平成25年5月1日現在)

さわやかフェスタの取材に行ってきました。中でも飼い主の指示で犬がさまざまな障害物を越えていくアジリティードックショーはおもしろかったです。飼い主と犬との信頼関係と、行き届いたしつけがあってこそできる業と見入ってしまいました。(川野)

Editor's



撮影:韓国岳山頂(平成21年6月11日)

## ミヤマキリシマ

新燃岳の噴火から2年が過ぎ、枯れ枝の間から伸びた枝に、たくさんの花芽をつけています。

ミヤマキリシマは霧島、阿蘇、雲仙など九州の火山に生えるツツジの1種です。霧島では、火山活動の影響を強く受けているところや山々の稜線など、環境が厳しく他の植物が育ちにくいところに大群落をつくっています。

えびの高原では例年硫黄山周辺が5月下旬、つつじヶ丘や韓国岳の山頂周辺は6月上旬ごろに花の盛りを迎えます。

平成23年の新燃岳噴火以降、昨年7月15日に入山規制が縮小されるまで、韓国岳への登山はできませんでした。今年は3年ぶりに韓国岳のミヤマキリシマを見ることができそうですのでとても楽しみです。

鹿児島県霧島市高千穂河原の中岳中腹探勝路はえびの高原と違い、新燃岳の噴石が厚く降り積もりミヤマキリシマも被害を受けた場所です。枯れてしまうかと思いきや、噴火から2年が過ぎ、枯れ枝の間から旺盛に枝を伸ばし、たくさんの花芽をつけているのを見ることができました。火山に生きるミヤマキリシマのたくましい姿です。  
(文/えびのエコミュージアムセンター)

ミヤマキリシマ  
*Rhododendron Kiusianum*

ツツジ科ツツジ属